

新型コロナウイルス

ワクチンNEWS

発行：横浜市健康福祉局健康安全課

令和4年7月26日発行

特別号
No.16

令和4年7月25日時点に基づき作成しています。国の方針等に変更があった場合、内容が変更となる可能性があります。

新型コロナの感染拡大が続いています

発症や重症化を防ぐため 早めの4回目接種を



4回目接種により高い重症化予防効果が得られます。

60歳以上の方のほか、18歳以上で重症化リスクが高い方等も対象です。
ご自分が接種対象になるかご確認のうえ、早めの接種をご検討ください。

ワクチンの効果

- オミクロン株に対して4回目接種により、発症予防効果や重症化予防効果等が得られる。
- 重症化予防効果は接種後6週間が経過しても低下せず維持される。
と報告されています。



ワクチンの安全性

- 4回目接種後には、全身または局所に軽度の反応が見られるものの、重大な副反応は認めなかった。と報告されています。



4回目接種対象者となる方

■ 60歳以上の方

新型コロナウイルス感染症は、高齢者ほど重症化しやすいことが明らかになっています。
接種券は3回目接種後から5カ月が経過する3週間前を目安に発送します。お手元に届くころには、3回の接種で獲得したワクチンの効果が低下しています。
接種券が届いたら早めの接種をご検討ください。



59歳以下で対象となる方（●基礎疾患がある方 ●重症化リスクが高いと医師が認める方
●医療従事者等及び高齢者施設等の従事者 NEW）の詳細は裏面へ

4回目接種対象者となる方

▼▼▼ 18歳以上59歳以下の方で ▼▼▼

■ 基礎疾患がある方

対象となる基礎疾患は次のとおりです。

1. 次の病気や状態の方で、通院/入院している方

- ①慢性の呼吸器の病気
- ②慢性の心臓病(高血圧を含む。)
- ③慢性の腎臓病
- ④慢性の肝臓病(肝硬変等)
- ⑤インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病
- ⑥血液の病気(ただし、鉄欠乏性貧血を除く。)
- ⑦免疫の機能が低下する病気(治療や緩和ケアを受けている悪性腫瘍を含む。)
- ⑧ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
- ⑨免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患



- ⑩神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態(呼吸障害等)
- ⑪染色体異常
- ⑫重症心身障害(重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態)
- ⑬睡眠時無呼吸症候群
- ⑭重い精神疾患(精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳を所持している、又は自立支援医療(精神通院医療)で「重度かつ継続」に該当する場合)や知的障害(療育手帳を所持している場合)

2. 基準(BMI 30以上)を満たす肥満の方 ※計算方法 [体重(kg)] ÷ [身長(m)の2乗]

BMI30以上の目安: 身長170cmで体重約87kg以上、身長160cmで体重約77kg以上

■ 重症化リスクが高いと医師が認める方

妊娠している方、喫煙や身体不活動(いわゆる運動不足)といった生活習慣がある方も重症化しやすいとされています。



重症化リスクが高い多くの方にサービスを提供する従事者の方も対象に追加されました。

お勤め先によっては、ご自分で、医療機関、または集団接種会場での接種を予約していただく必要があります。安心して業務に従事できるよう、早めの接種をご検討ください。

「医療従事者等及び高齢者施設等の従事者」の範囲や予約方法等詳細は、こちらからご確認ください。



お問合せは **横浜市 新型コロナウイルスワクチン接種センター** まで

0120-045-070 **FAX 050-3588-7191** (耳の不自由な方のお問合せ用FAXです)

受付時間 毎日9時～19時(電話のおかけ間違いにご注意ください) 対応言語 English、中文、한국어、Tiếng Việt、नेपाली、Português、Español、日本語
※こちらの電話、FAX番号はお問合せ専用です。予約はできませんのでご注意ください。

最新情報はこちら

横浜市ウェブサイト新型コロナウイルスワクチンについて(特設ページ)

横浜市 ワクチン接種

